

# 秋の 叙勲

## 喜びの声

受章者の肩書きは現職以外、元職にしました。

《1面参照》

### 旭日単光章



城山産業  
社長

たけなか こうぞう  
竹中 幸三氏

このたび旭日単光章を賜り、大変光栄に存じます。ご縁をいただいた皆様のご指導、ご支援のおかげと厚く御礼申し上げます。弊社はモーターや変圧器の心臓部となるコアの専門メーカーとして、いち早くプレス金型の内製も始め、一貫生産体制により高品質、高効率な製品づくりに努めて参りました。今後も工業製品の高機能化や省エネルギー化を支える製品の提供を通じ、社会やお客様のご期待にお応えできるよう尽力して参ります。

(岐阜県大垣市)

旭日単光章・中小企業振興功勞

城山産業社長

竹中 幸三さん(78)



## 電磁鉄芯製造で存在感

「1人の力ではなく、社員を代表していただいた」  
30歳で城山産業に入社。織維問屋からの転身で「技術に口を出せないから社員の考えを大切にすることが好業績につながった」。

1994年から社長。人材や立地、時代の流れに恵まれ「運が良かった」と振り返る。77期を迎え「赤字を出したことは一度もない」と胸を張る。モーターの心臓部に使う電磁鉄芯の製造で存在感を放ち、高い技術力で多くの取引先を支える。長く韓国から研修生も受け入れ、韓国の国立大の産学名誉教授も務めた。大垣市東前。